

別紙標準様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第3回 枚方市地域包括支援センター運営等審議会
開 催 日 時	令和5年2月27日(月) 14時00分から 15時00分まで
開 催 場 所	第3分館（旧市民会館）3階 第3会議室
出 席 者	山田 委員、秦 委員、山本 委員、緒方 委員、金田 委員、明石 委員、遠竹 委員、中尾 委員、室田 委員、谷口 委員
欠 席 者	なし
案 件 名	1. 各枚方市地域包括支援センター実績報告について 2. 枚方市地域包括支援センター（包括的支援事業）・介護予防支援事業所（介護予防支援事業所）の実地指導の結果について
提出された資料等の名	資料①-1 介護予防支援委託状況報告書（令和4年度4月～12月） 資料①-2 包括的支援事業実績報告書（令和4年度4月～12月） 総合相談 資料①-3 包括的支援事業実績報告書（令和4年度4月～12月） 活動報告 資料②-1 地域包括支援センター（包括的支援事業）実地指導結果 資料②-2 介護予防支援事業所（介護予防支援事業）実地指導結果
決 定 事 項	1. 案件1について報告 2. 案件2について報告
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第5条第6号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議等を行うため。
会議録の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表 枚方市情報公開条例第5条第1・3・6号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議、報告を行う会議の会議録のため、運営候補者決定、委託法人の評価に係ることの非公開部分については、結果のみ公開する。また発言者は非公開とする。
傍 聴 者 の 数	_____

所 管 部 署 ( 事 務 局 )	健康福祉部 福祉事務所 健康福祉総合相談課
----------------------	-----------------------

## 審 議 内 容

### 1 議 題

#### 【案件1】各枚方市地域包括支援センター実績報告について

資料①-1 介護予防支援委託状況報告書（令和4年度4月～12月）

資料①-2 包括的支援事業実績報告書（令和4年度4月～12月）総合相談

資料①-3 包括的支援事業実績報告書（令和4年度4月～12月）活動報告

事 務 局：案件1について説明

委 員：資料①-1の委託状況については、「問題ない」という説明でしたが、委託率が50%未満の地域包括支援センターから「委託するケアマネジャーが減っている」という声を市は聞いているのでしょうか。第9圏域のアイリスは、圏域内に委託する所が少ないということでしょうか。

また、ケアプランの委託件数を増やすというよりも、地域包括支援センター業務の何かを軽減できないものかと思いましたがいかがでしょうか。

事 務 局：第9圏域では委託できる事業者が少ない、ということです。

利用者は増えておりますが、介護予防支援の委託料は要介護と比べて少ないなかで、委託を受けるケアマネジャーは少ない状況です。

書類の簡素化や他市を参考に取り組みを検討し、ケアマネジャーの負担軽減になるように努めています。

委 員：要介護者数も増えているので、委託料を増やすというよりも、別の対策も考えてほしいと思います。

委 員：総合相談件数について、地域包括支援センター間での件数のばらつきが気になります。昨年と同様に、第9圏域のアイリスは相談件数も介護予防支援件数も多いのですが、何の要件があると思われますか。

事 務 局：相談件数については、地域特性もあると思います。

委 員：第9圏域から業務負担についての相談が市にありますか。

事 務 局：相談のある地域包括支援センターもあります。相談件数が多くなってきており、負担が大きくなっているという内容になります。

委員：相談件数の計上方法についての差があるのでしょうか。

事務局：相談件数の計上方法は問題ありませんでした。地域活動の活発さや関係性ができるほどに相談件数は増えていきます。第9圏域は、介護予防支援のケアプランを地域包括支援センターが直持ちしている件数が多いことが影響しているとも考えられます。

委員：地域包括支援センターが担当する圏域の分け方の検討が必要では、また、地域包括支援センター間で圏域を越えて連携して対応することはできるのでしょうか。

事務局：実際には圏域を越えて複数の地域包括支援センターによる対応は、難しいと思われれます。しかし、財源も踏まえた上で、相談件数を委託料に反映させていくことは、今後の検討になるかと考えます。

委員：可能であれば、職員の配置人数も資料に記載があればと思います。

委員：資料①-3について、感染対策をとりながら、地域での活動が再開されてきていることがうかがえます。手探りで、確実に地域活動をすすめていますね。

委員：自立支援型地域ケア会議の開催は必須なのか、可能な範囲での開催が良いのでしょうか。第12圏域は、元気づくり・地域づくり会議の開催はないですが、前年度に、元気づくり・地域づくり会議で提案された活動を引き続き今年も行われているのでしょうか。

事務局：会議は集まるのが難しかったのですが、地域活動については、コロナ禍で介護予防の体操を屋内から屋外での活動に変更されています。自立支援型地域ケア会議の開催の目安については、2か月に1回程度、年間5回は開催してほしいという市からのアナウンスはしていますが、当課と相談しながら進めています。

**【案件2】枚方市地域包括支援センター（包括的支援事業）・介護予防支援事業所（介護予防支援事業）の实地指導の結果について**

資料②-1 地域包括支援センター（包括的支援事業）实地指導結果

資料②-2 介護予防支援事業所实地指導結果

事務局：案件2について説明

- 委員：資料②－１について、他の地域包括支援センターの活動が見れて良いと思います。実地指導と評価は兼ねているのでしょうか。調査と指導を兼ねているのなら、各地域包括支援センターでの方針を見直してもらった資料になるのではないかと、思います。
- 事務局：調査と指導を兼ねています。
- 委員：実施調査時には、地域包括支援センターに市の職員は何人行くのか。
- 事務局：健康福祉総合相談課より２名、健康づくり・介護予防課より１名の計３名が実地調査に伺います。
- 委員：資料②－１について、膨大な量の聞き取りや作成することに大きな労力を費やしたものであったと感じますが、もう少し文字が大きいほうが見やすかったと思います。
- 委員：資料②－１に「目標」の記載があれば、今後の各地域包括支援センターの発展や振り返りができて良いと思います。
- 委員：地域包括支援センターのことを事前に知っていると、相談やサービスが必要となった時にスムーズに支援を受けられるので、地域包括支援センターの周知は大切だと思います。元気な高齢者は、地域包括支援センターとの関係を持たないために、何をするとするか知らない人が多いのではないかと思います。
- 委員：校区による差があると思いますが、自身の地域では元気づくり・地域づくり会議やサロン等で定期的に地域包括支援センターの職員と顔を合わせる場があるため、連携はスムーズです。地域の方は、民生委員よりも地域包括支援センターに相談に行くことが多い地域です。
- 委員：資料②－２について、指定介護予防支援事業所の実地指導は、何年毎に行われるのですか。
- 事務局：３年に１回の実施指導ができるようにしています。気になるところは２年連続して行うことになります。  
また、全ての地域包括支援センターからの自己評価を提出後、全プランに地域包括支援センターがタイトルをつけたものを市が全件チェックしています。

- 委員：包括的支援事業に対する機能強化や、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施等、地域包括支援センターの業務が増えていると思いますが、市として、どのような声を聞いているのでしょうか。
- 事務局：コロナ禍で夜間や休日に開催されていた地域の会議が開催されていないこと、高齢者が体を動かす機会が減り、身体機能が悪化しているという声は聞いています。また、今後、地域包括支援センターの業務がコロナ禍前の従来どおりの状態に再び戻った時、この状態に慣れた職員の業務負担感を危惧する声もありました。
- 委員：地域包括支援センターから、ICTの活用や事務の効率化を求める声、また職員確保が難しいという声は聞いているのでしょうか。介護職員であれば、専門職への処遇改善加算がありますが、今後は地域包括支援センター職員にも処遇改善が必要となってくるのではないかと思います。
- 委員：現状では、以前と違ってケアマネジャーと介護職員の給与が逆転している状況があり、ケアマネジャーの数よりも介護職員の数のほうが多くなっているかと思われます。
- 委員：職員の給与アップ等について、現場では原資も必要なこともあり、処遇を直ぐに現場で改善するのが難しいこともありますね。
- 事務局：これをもちまして、令和4年度第3回枚方市地域包括支援センター運営等審議会を閉会します。本日はどうもありがとうございました。